

発行者  
諫早市立真城中学校  
校長 山内 昇

### 学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。（徳育）
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。（知育）
- 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。（体育）

たいへん暑い日が続きます。40℃という言葉が、ニュースから聞こえてきます。そのような暑い夏休み期間中ですが、学校だよりの発行は続けていこうと考えています。

### ○ 平和集会の準備を行っています！

夏休み中の校舎内では、静かに活動が行われています。右の写真は、8月9日の平和集会の準備をする生徒たちの様子です。一生懸命に朗読の練習に取り組んでいました。



戦後、ずっと取り組まれてきた平和学習ですが、昨年

は、日本原水爆被害者団体協議会（被団協）がノーベル平和賞を受賞しました。「継続は力なり」の言葉のとおり、地道な核兵器廃絶に向けた活動が世界に認められた瞬間でした。2023年に行われたG7サミットでは、G7の首脳が、初めてそろって原爆死没者慰霊碑に献花をしました。これも、地道な活動が世界を動かしたと言えます。

今、私たちが真城中学校で行おうとしている平和集会は、小さな取組ですが、それがたくさん集まり、紡ぎ合っていけば、きっと世界を動かすことができるはずです。それを信じて、今、私たちができる平和に向けた取組を続けていきたいと思ひます。

「真城中学校平和宣言」も出来上がっていると聞きました。全校生徒で協力して、平和集会を充実したものにしていきたいと思ひます。



## ○ 中総体駅伝大会に向けての練習が始まりました！



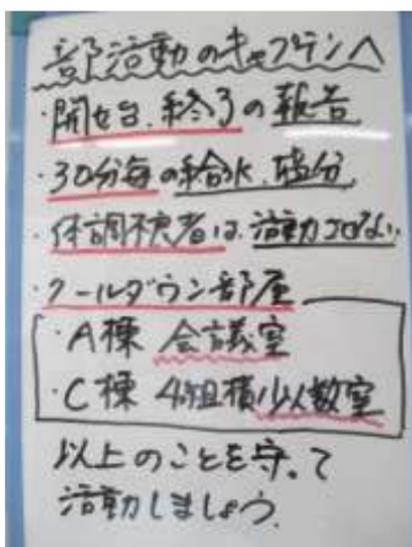
24日(木)から、10月に行われる諫早市中総体駅伝大会に向けた練習を開始しました。朝、7時30分から、30名以上の生徒たちがグラウンドに集まり、汗を流しました。真城中は海に近いいためか、早朝は少し涼しい風がグラウンドを吹いていました。みんなで輪になって準備体操をした後、軽くダッシュ、その後ペース走を行いました。長距離走は、自分が練習した分、必ず結果が出るので、やりがいがあるのではなんでしょうか。

私も、以前、ハーフマラソンに挑戦したことがあります。練習開始当初は2~3キロで限界だったのが、1か月、2か月と続けると、自分でも驚くほど長い時間、長い距離を走れるようになりました。また、何物にも代え難い充実感や満足感を得ることができたのを覚えています。

23日の夕方、「明日、駅伝の練習に参加したのですが・・・」という電話がありました。挑戦したいという気持ちで、電話をしてくれたのだと思います。駅伝の練習に取り組んだ生徒たちは、この夏で大きく成長するものと期待しています。10月の市中総体駅伝大会が楽しみです。

## ○ 熱中症対策について

厳しい暑さが続く中で、夏休み中も、生徒たちは、部活動等に熱心に取り組んでいます。しかし、何より大事なことは生徒の体調管理です。熱中症への対策として、校舎内にエアコンをかけたクールダウン部屋を準備しています。また、塩分タブレットなども準備しています。気温が高い中での活動ですが、生徒たちが安心して活動できるように、学校でもできる限りの対策をとっていきます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## ○ うれしいプレゼントです！



真城中の玄関には、多くのペーパークラフトが飾られています。来校された方の目にもとまり、よく話題になります。実は、昨年度まで本校で勤務された片岡先生（技術）の作品です。

先日、片岡先生が来校され、「日光に当たって色があせているころだと思って・・・」という言葉と一緒に、たくさんの新しいペーパークラフトをもってきてくださいました。夏の雰囲気あふれるペーパークラフトもありますので、明日からの三者面談、二者面談でご来校の際はご覧ください。

片岡先生、本当にありがとうございました。

真城中学校（たより）

☆ ◆  
KIZ 光輝継 UNA ☆ ◆

今回の「輝継」のタイトルは、1年1組の竹原さんの作品です。「輝」の文字のとおり星の光が印象的で、「継」の文字の中にある輝きが、外に広がっていているように見えます。このコーナーで、たくさんのタイトルを紹介しましたが、生徒たちの多彩なアイディアに驚かされるばかりです。竹原さん、素敵なタイトルデザイン、ありがとうございました。

